

廃案求め意見書

ホームレス相談ネット

ホームレスなど困窮者への法的支援を東京都内で行っているホームレス総合相談ネットワーク（森川文人代表）は24日、生活保護改悪法案の廃案を求める意見書を、安倍晋三首相と田村憲久厚労相に出しました。

意見書は、生活保護

の申請に際して複数の申請書や多岐にわたる書類の提出を義務付けたことを批判。「申請に不当な障壁を設けることにつながり、『健康で文化的な最低限度の生活を営む権利』を保障する憲法25条に違反する」としています。